

第67回（令和4年1月13日） 新型コロナウイルス感染症対策 アドバイザリーボード	資料3-4
西田先生提出資料	

# 都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所  
社会健康医学研究センター

# 東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (1月10日までのデータ分析：要点)

## 【直近の人流の状況】

- 夜間滞留人口：レジャー目的の夜間滞留人口は、年末年始の2週間で大幅に減少（32% 減）。深夜帯（22～24時）の滞留人口については、前回の緊急事態宣言解除前の水準にまで急減。しかし、先週半ばから夜間滞留人口は再び急激な増加に転じており、今週末以降の感染状況への影響が強く懸念される。
- 昼間滞留人口：年末年始に減少するも、先週半ばから急激に増加に転じている。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：先週より若年層の割合は若干減少。実数では1/6（木）以降、若年層・中高年層ともに再び増加に転じている。

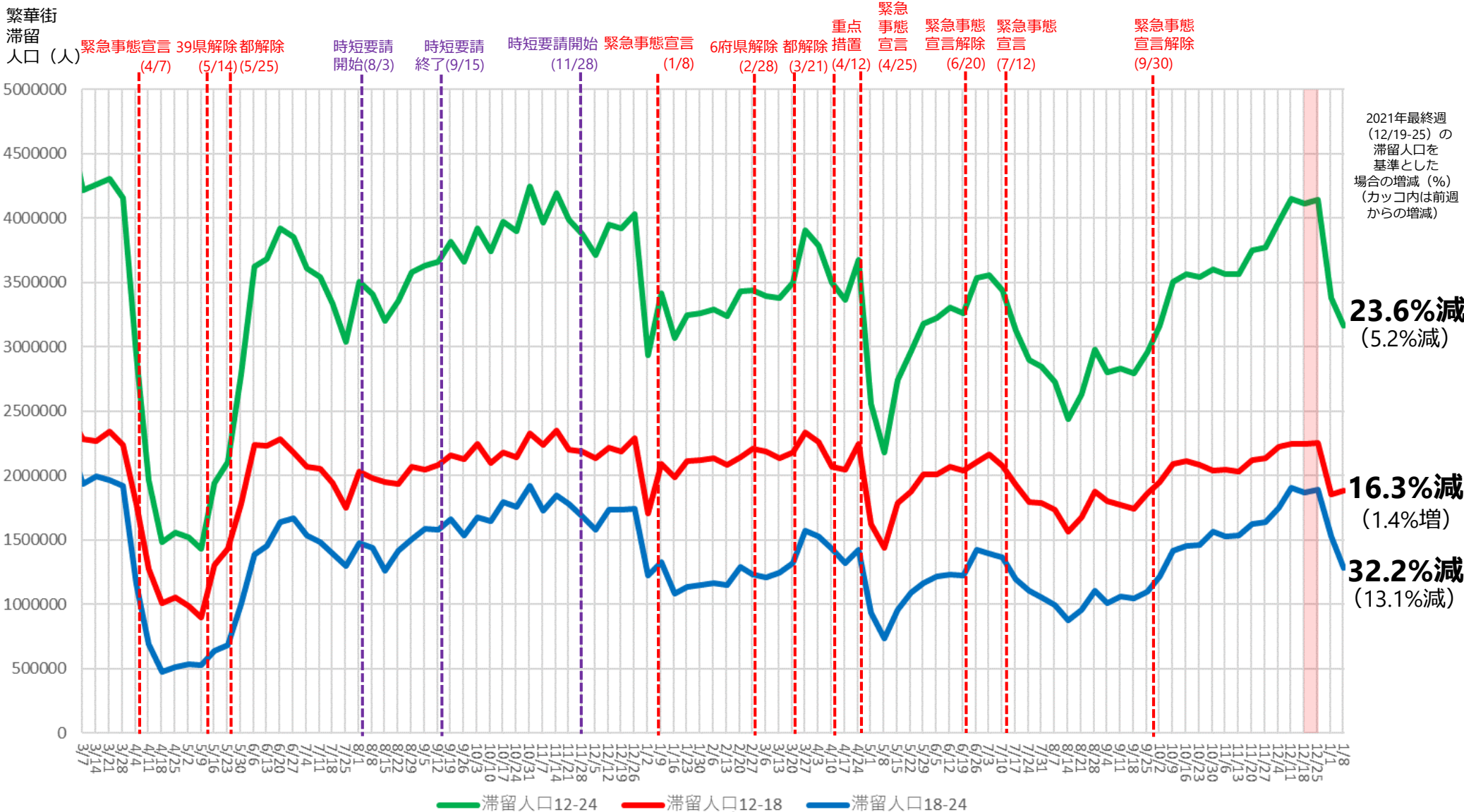
## 【ステイホーム指標】

- 居住地から5キロ圏内、3キロ圏内のステイホーム率は、57.3 %（前週比：2.6% 減）、48.7 %（前週比：3.8% 減）。年末年始には、一時、前回の緊急事態宣言解除前の水準にまで上昇したが、先週半ばから急激に減少。

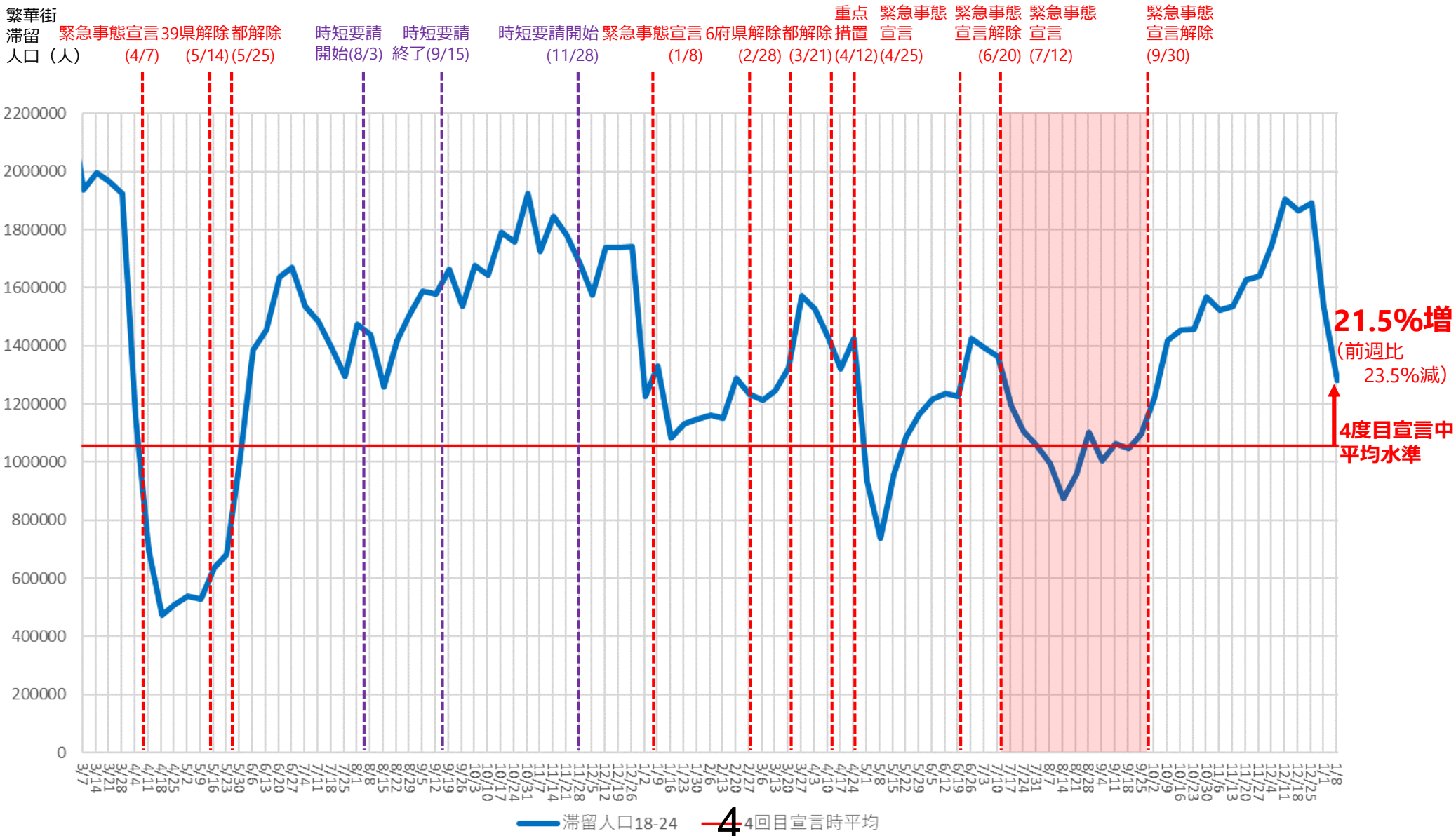
## 【大型ショッピングモール・フードコートの滞留人口】

- 北多摩・西多摩で増加傾向。23区東部・23区西部では減少。都心部・南多摩で横ばい。

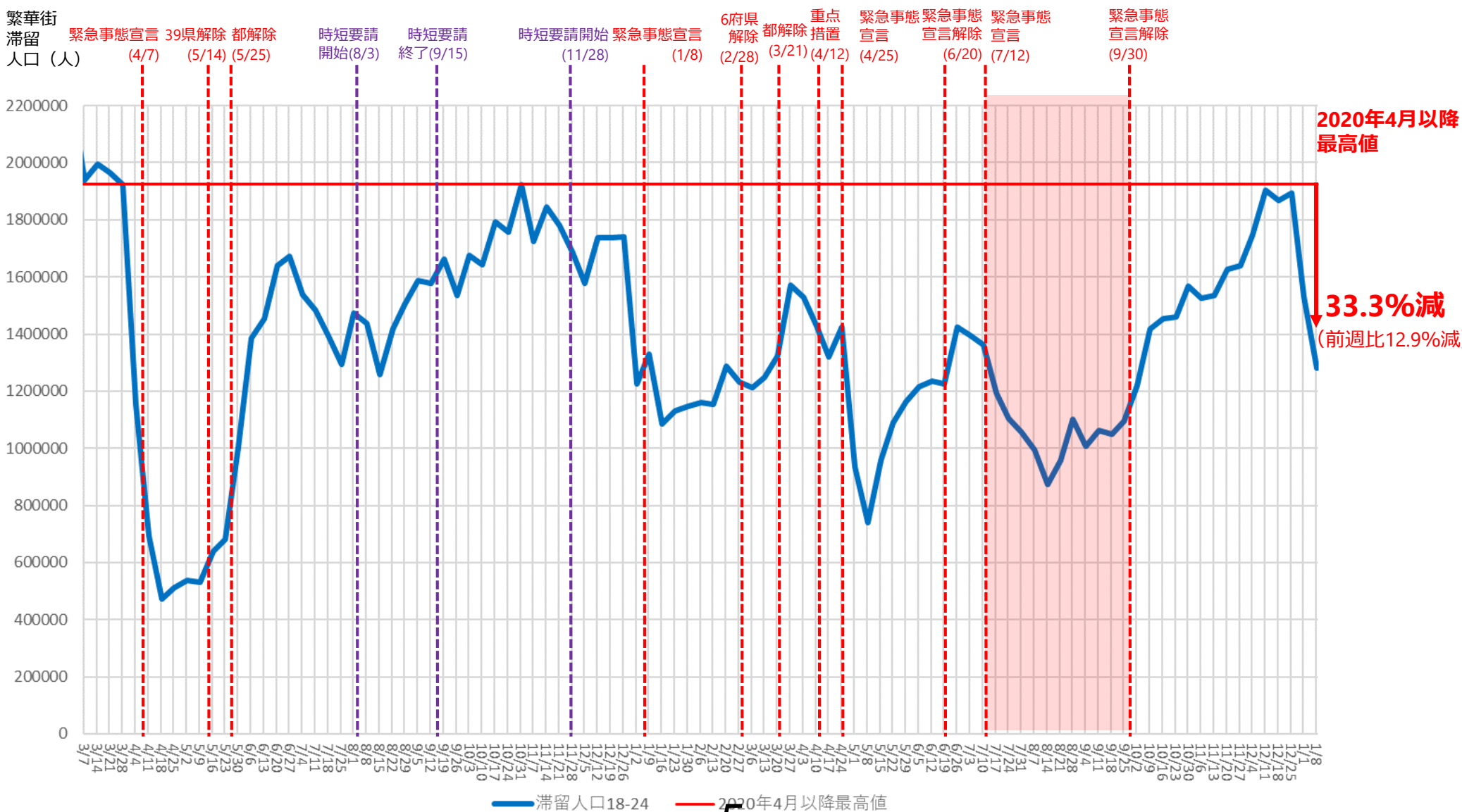
# 時間帯別主要繁華街滞留人口の推移 (2020年3月1日～2022年1月8日)



# 前回宣言期間中の夜間滞留人口（18-24時）平均水準との比較 （2020年3月1日～2022年1月8日）



# 前回宣言期間中の夜間滞留人口（18-24時）平均水準との比較 （2020年3月1日～2022年1月8日）



# 都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率（2021年6月1日～2022年1月8日）

18時～20時

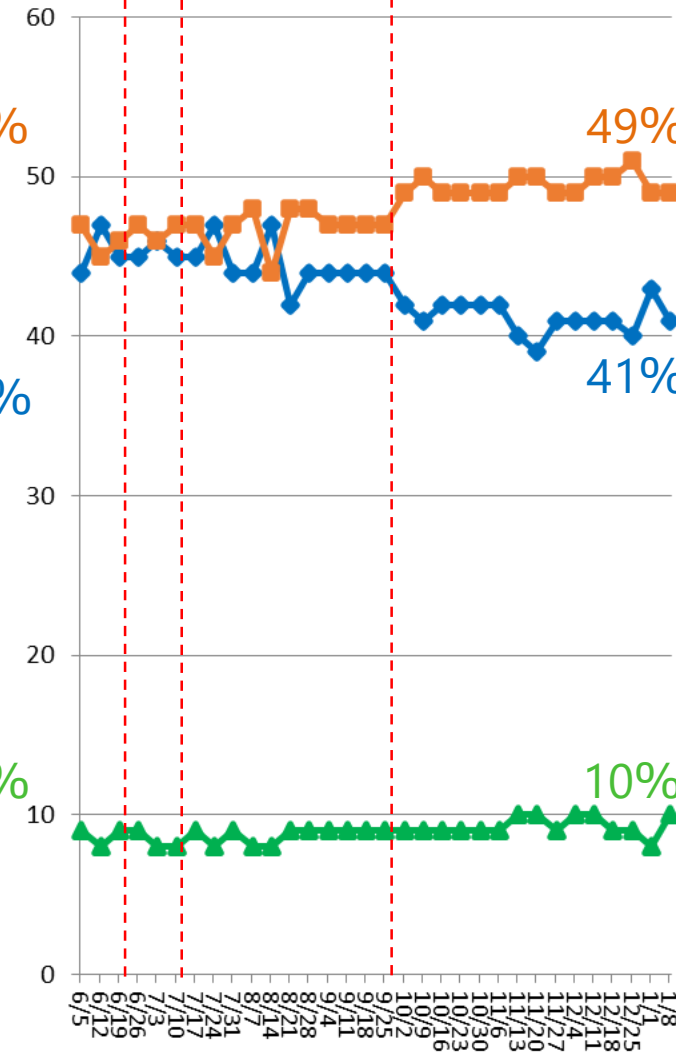
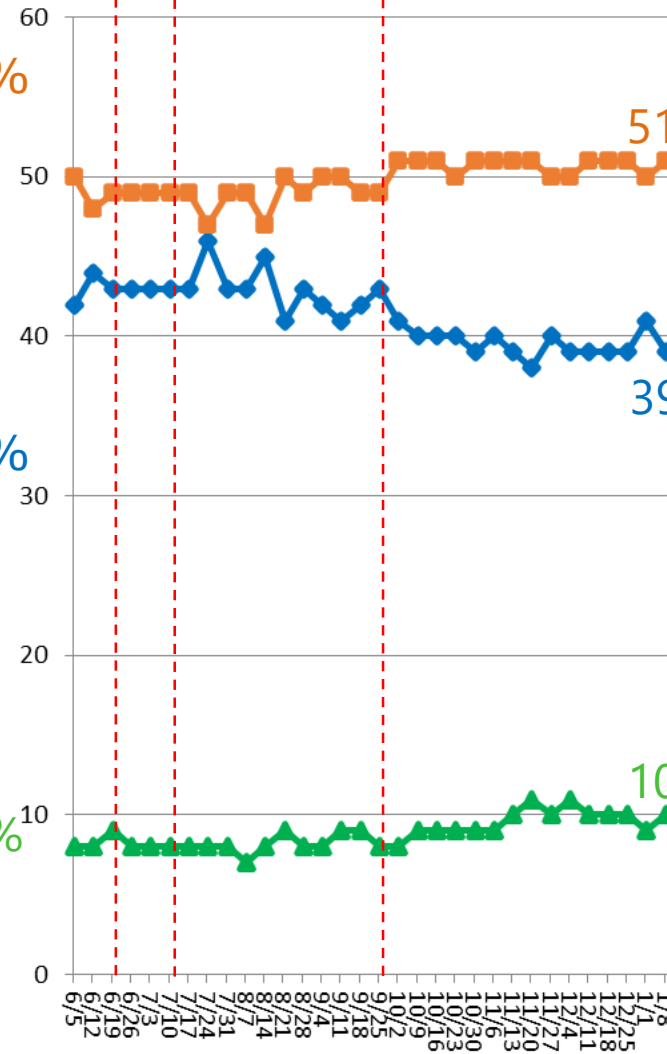
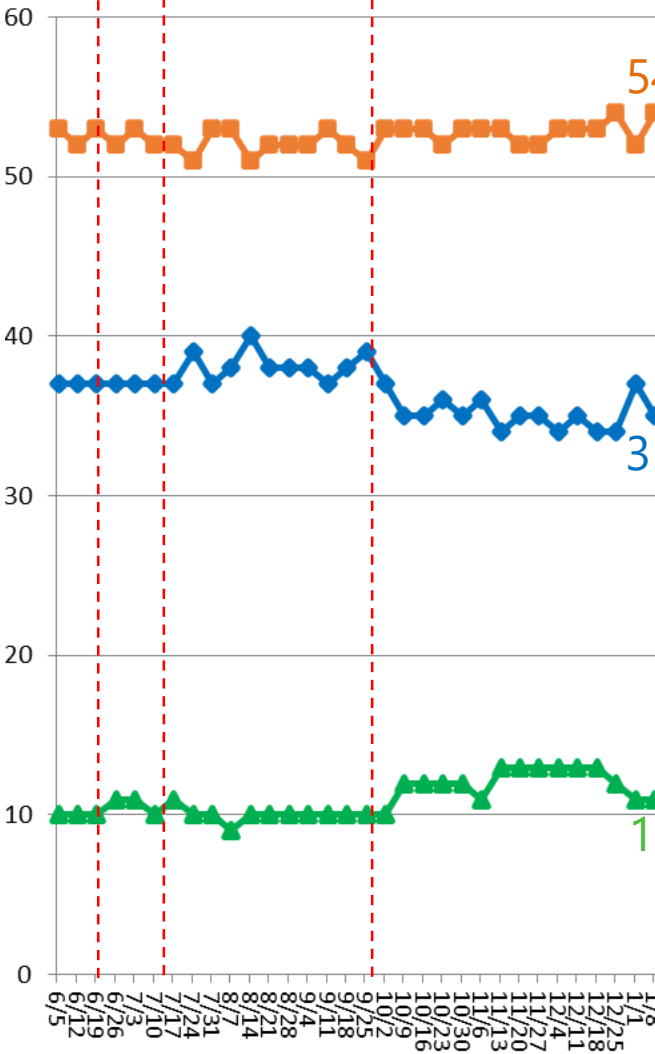
20～22時

22～24時

宣言解除 (6/20) 緊急事態宣言 (7/12) 宣言解除 (9/30)

宣言解除 (6/20) 緊急事態宣言 (7/12) 宣言解除 (9/30)

宣言解除 (6/20) 緊急事態宣言 (7/12) 宣言解除 (9/30)



6



# 年齢別夜間滞留人口推移 (22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年1月9日)

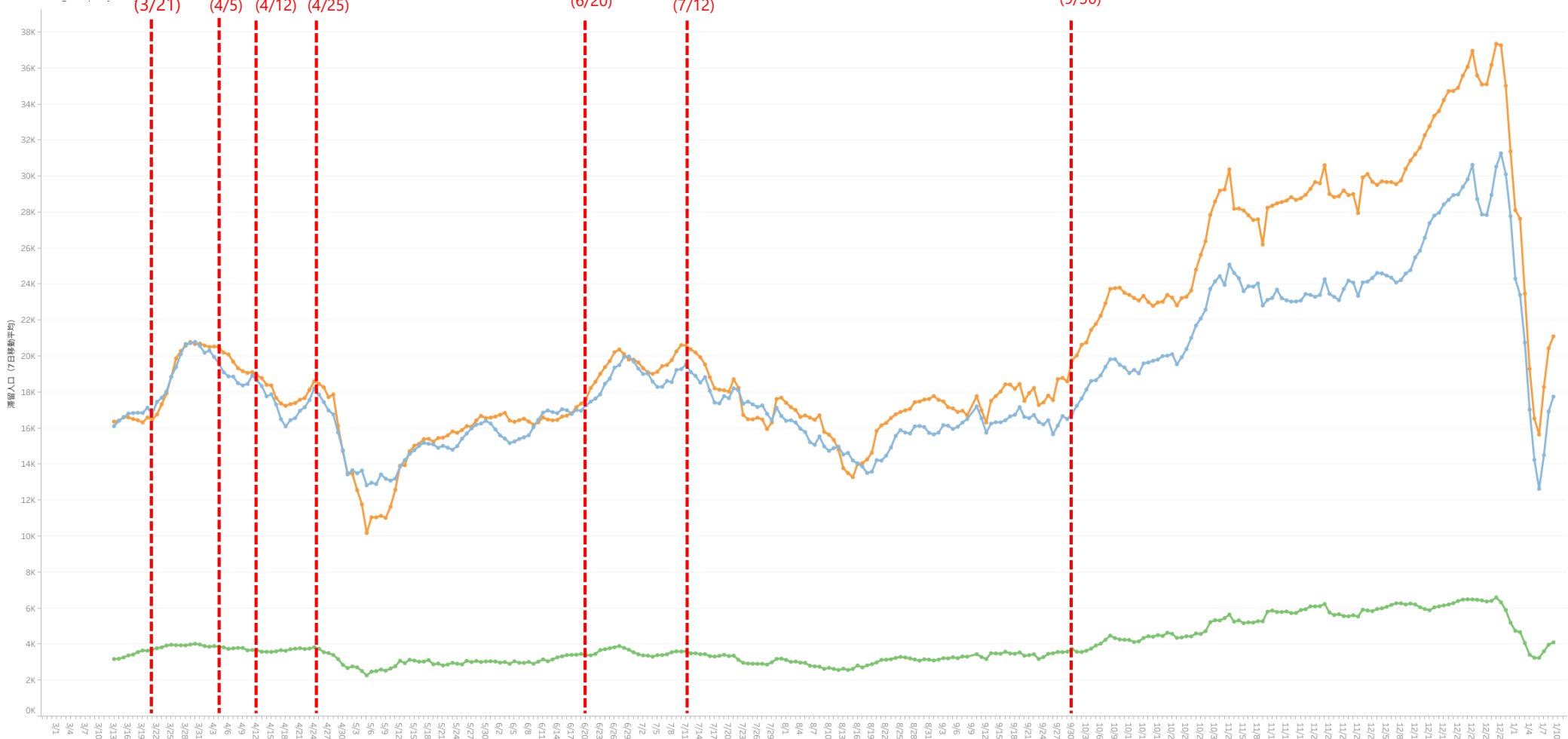
対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷  
 新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

繁華街  
 夜間滞留  
 人口 (人)

都解除 (3/21)      3府県重点措置 (4/5)      都重点措置 (4/12)      緊急事態宣言 (4/25)

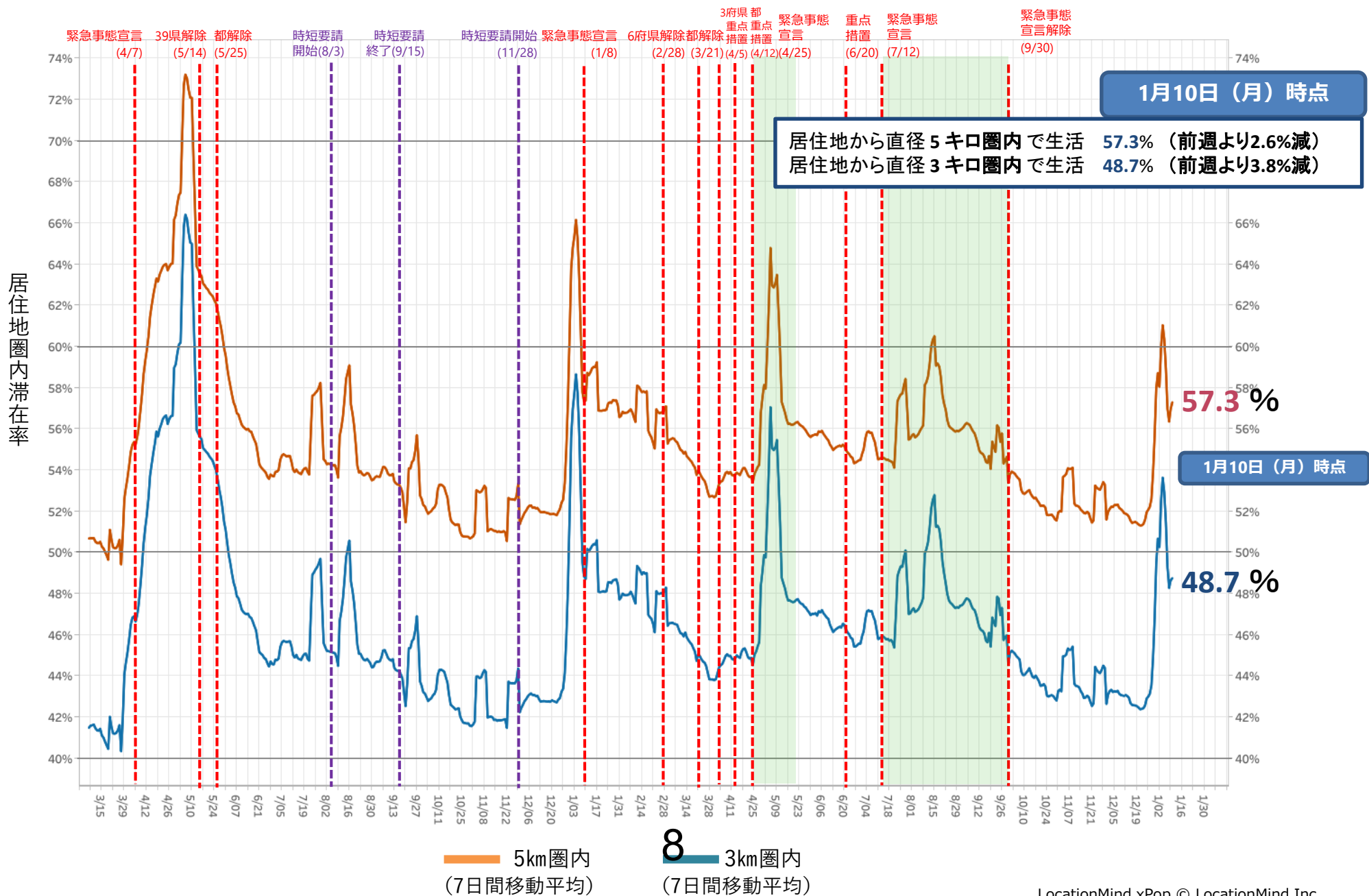
重点措置 (6/20)      緊急事態宣言 (7/12)

緊急事態宣言解除 (9/30)



15～39歳      40～64歳      65歳以上

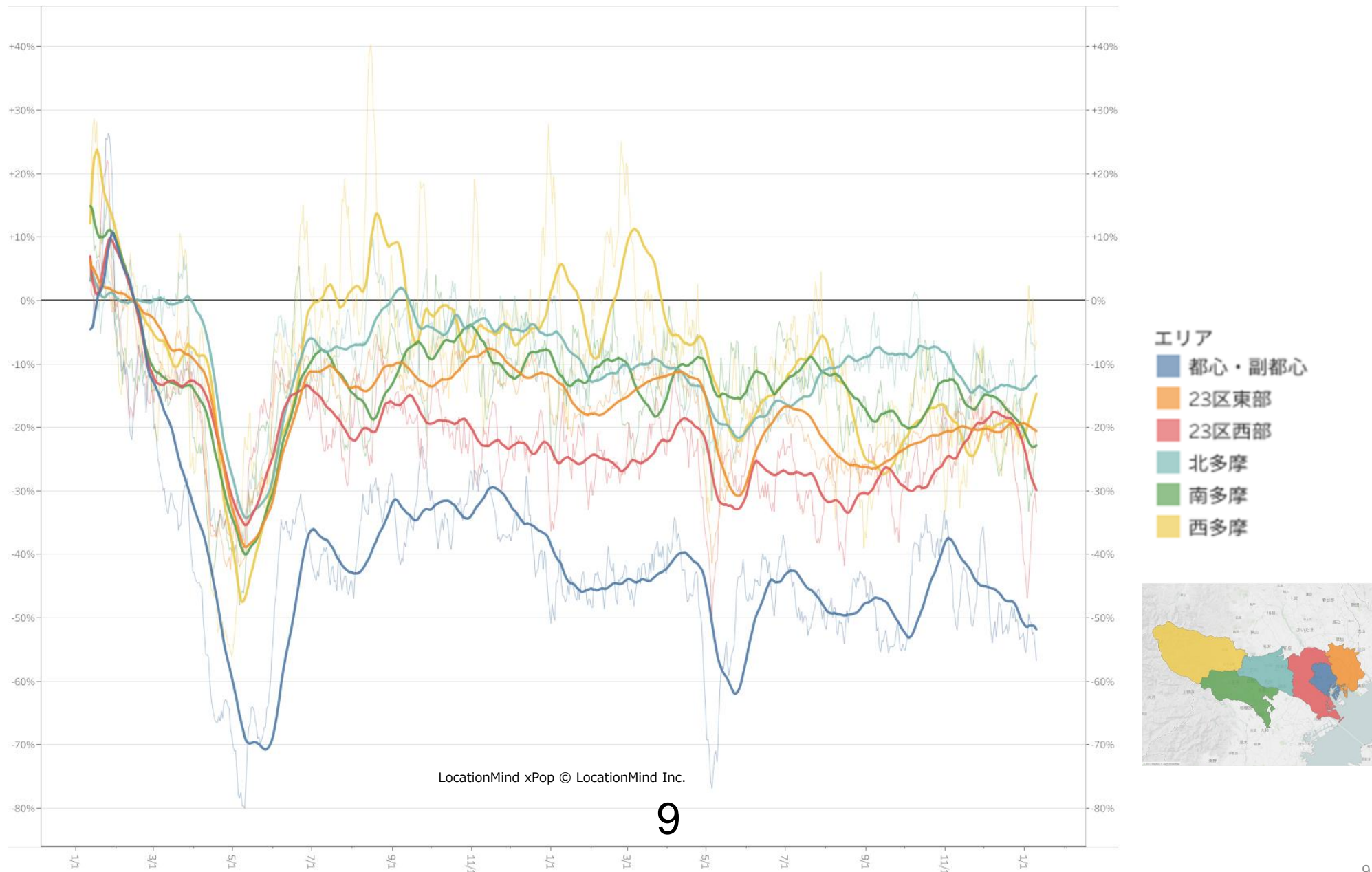
# ステイホーム指標（2020年3月1日～2021年1月10日）：東京都内全域





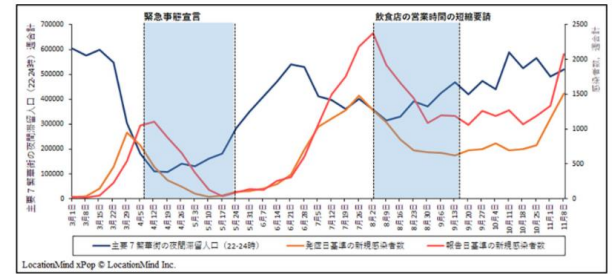
# 都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.1.10：10-19時（モニタリング対象28施設）



# ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で移動・滞留したデータを抽出** ※
- **ハイリスクな時間帯の滞留人口量を1時間単位で推定(500mメッシュ単位)**
- **LocationMind ⇒ 都医学研**
- **夜間滞留人口データとその後の新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている** ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021